

Enterprise License Manager ライセンスの削除

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[解決方法](#)

概要

このドキュメントでは、Enterprise License Manager(ELM)の誤ったインスタンスにインストールされているライセンスを削除する方法について説明します。混乱を防ぐために、これらのライセンスを誤ったインスタンスから削除する必要があります。

前提条件

要件

Cisco Unified Communications Manager(CUCM)バージョン9.xに関する知識があることが推奨されます。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、CUCMバージョン9.xに基づくものです。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期(デフォルト)設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

問題

すべてのコールマネージャノードにELMのインスタンスが存在するため、ライセンスが誤ったノードに関連付けられることがあります。たとえば、ライセンスは、パブリッシャのELMインスタンスではなく、サブスクリバのELMインスタンスに関連付けられます。

解決方法

特定のノードのELMインスタンスからすべてのELMライセンス情報を削除するには、次の手順を実行します。

1. CUCM CLIにログインします。
2. 次のコマンドを入力します。

```
license management reset registration
```

3. プロンプトが表示されたら、**質問に対応してYと入力し、Enterキーを押します**。これにより、ELMがリセットされます。
4. リセットが完了すると、ELM Webページが起動します。
5. ELM Webページがバックアップされたら、ログインし、[今すぐ同期]ボタンを押します。

同期が完了すると、このノードのライセンスは失われます。[ライセンス管理] → [ライセンス]の下でライセンスをロードした場合に、ELMには**履歴トランザクションが表示されます**。ただし、実際のライセンス使用状況データ(Monitoring → License Usage)はクリアされ、このノードのELMは<Demo mode>に戻ります。